

門前高校の創立記念日について

9月28日は門前高校の創立記念日です。本校が誕生するまでには多くの人々の苦労があったこと、また、この素晴らしい校風と輝かしい伝統は多くの先輩によって築かれたことを心に留め、本校の更なる発展に努めましょう。

今をさかのぼること73年前、すなわち1948年（昭和23年）の9月28日、石川県立輪島高等学校門前分校（定時制課程普通科）として、門前高校は誕生しました。当時は交通機関も発達しておらず、地域的な関係で隣接町村の中学校（旧制）や上級学校へは限られた人しか進学できませんでした。

昭和22年の学制改革を機に、「門前町に高等学校を！」と、全町民の熱い願いと門前7ヶ町村（当時）の行政担当者の深い理解、そして伊川三郎先生（第2代校長）を始めとする諸先生方の献身的な努力の結果、昭和23年8月11日、「石川県条例第20号を以て、石川県立輪島高等学校定時制門前分校・劔地分校を設置する」との正式条例の発布があり、直ちに生徒募集、入学学力検査が行われました。

『……。どうか櫛比小学校で1教室を借り受け、1名の専任教諭と2名の講師で初年度をしのぐこととし、28名の新入生諸君を迎えて、ささやかではあるが厳粛に開校式を挙げたのは9月28日で、この日が本校の創立記念日となるのである。……。』

（生徒会誌「あおぎり」17号〈創立20周年記念号〉の伊川校長の巻頭言「回顧20年」より）